



平成 27 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 シンワアートオークション株式会社
 代表者名 代表取締役社長 倉田 陽一郎
 (J A S D A Q ・ コード 2 4 3 7)
 問合せ先 経理部長 益戸 佳治
 電話番号 0 3 - 5 5 3 7 - 8 0 2 4
 (<http://www.shinwa-art.com/>)

平成 28 年 5 月期第 2 四半期累計期間の業績予想及び
 平成 28 年 5 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 7 月 13 日に公表しました平成 28 年 5 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 6 月 1 日～平成 27 年 11 月 30 日）の連結及び個別の業績予想及び平成 28 年 5 月期（平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日）の通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

平成 28 年 5 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正
 （平成 27 年 6 月 1 日～平成 27 年 11 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,299	46	35	30	円 銭 5.34
今 回 修 正 予 想 (B)	1,717	157	148	86	15.14
増 減 額 (B-A)	418	110	112	56	—
増 減 率 (%)	32.2	236.4	314.6	184.9	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 5 月期第 2 四半期)	816	△12	△15	△24	△4.37

平成 28 年 5 月期通期連結業績予想数値の修正
 （平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,113	182	158	100	円 銭 17.67
今 回 修 正 予 想 (B)	3,297	263	247	160	27.95
増 減 額 (B-A)	183	80	88	59	—
増 減 率 (%)	5.9	43.9	55.7	58.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 5 月期)	2,948	77	52	16	2.89

<修正の理由>

第2四半期連結累計期間につきましては、エネルギー関連事業では、平成27年10月29日付リリース「当社子会社の太陽光発電施設売却に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、当社子会社保有の穂北太陽光発電所（宮崎県西都市、発電規模993.6kW）を当第2四半期連結累計期間に売却いたしました。これにより、売電事業においては結果的に当初計画値を下回ることとなったものの、当初の連結業績予想には織り込んでいなかった本件売却により、売上及び利益が当初の業績予想値を上回ることとなりました。また、当社の主力事業であるオークション関連事業において、当事業年度は、スケジュールの都合により例年12月に開催している近代陶芸オークションを11月に開催したため、当第2四半期累計期間の個別業績に、近代陶芸オークション1開催分の収益を当初計画よりも前倒しで計上することとなりました。

通期につきましては、売上面では、前述の太陽光発電所売却により売電収入が当初見込みより減少いたします。また、同じくエネルギー関連事業において、低圧型太陽光発電施設販売は、通期を通して当初の予定どおりの販売台数を想定しておりますが、1基当たりの売上及び売上原価が、ともに当初計画値よりも低い水準で推移しており、利益面に与える影響は少ないものの、この傾向は今後も継続するものと見込んでおります。その他利益面では、販売費及び一般管理費の増加を見込んでおります。

以上により、平成28年5月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を、上記のとおり修正するものであります。

2. 個別業績予想の修正について

平成28年5月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正
（平成27年6月1日～平成27年11月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	489	11	7	円 銭 1.24
今回修正予想(B)	510	35	25	5.08
増減額(B-A)	20	23	18	—
増減率(%)	4.2	210.4	259.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年5月期第2四半期)	542	18	7	1.25

<差異の理由>

前述のとおり、当事業年度は、スケジュールの都合により例年12月に開催している近代陶芸オークションを11月に開催したため、当第2四半期累計期間の個別業績に近代陶芸オークション1開催分の収益を当初計画よりも前倒しで計上することとなりましたので平成28年5月期第2四半期累計期間の個別業績予想を、上記のとおり修正するものであります。

なお、通期の個別業績予想につきましては、前回公表値を据え置くものとします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があることにご留意ください。

以上